

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信
2011.03.01 Vol.9



地域を育み、大陸をつなぐ

Building Communities -- Bridging Continents

お水送り (福井県小浜市)

3月12日の奈良・東大寺における「お水取り」に先立ち、福井県小浜市の神宮寺、鶴の瀬では3月2日に「お水送り」が行なわれます。小浜から注がれたお香水が、10日間をかけて、東大寺二月堂の若狭井に届くと伝えられています。昼前の神事から始まり、夜にかけて松明の明かりを頼りに、行者や白装束の僧、そして一般参加者が列を作り行なう厳粛な神事です。雪の降る中で行なわれる厳かな行事は、若狭に春の訪れを告げています。

Contents

ガバナーメッセージ	P 2
ガバナー補佐メッセージ	P 3~5
ハイライトよねやま	P 6
1月会員数の増減および出席率表	P 7
1月入退会リスト	P 7
チャリティーゴルフ大会	P 8
報告	P 8



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2650
2010-2011

第2650地区2010-11年度スローガン
「ロータリーを良く学び、
変化を知り、
忘れたことを思い出そう」



1月22日に職業奉仕・社会奉仕合同講演会が京都テルサで行なわれました。

第1部は社会奉仕上半期事業報告が4つのクラブから行なわれました。

そして第2部ではRI第2700地区パストガバナー廣畑富雄氏の「ヴォケーショナル・サービスを理解し、実践しよう」と題する講演が行なわれました。

廣畑氏は1931年生まれ、九州大学医学部卒、ハーバード大学大学院博士課程修了の医学博士で、ロータリー歴としては1979年久留米RC入会、1985年福岡西RC入会、2003年同RC会長、2003年RI第2700地区ガバナー、2007年にはRI職業奉仕委員会日本代表委員もされたロータリーのエキスパートであります。

廣畑氏の講演は氏の著書「ロータリーの心と原点」を引用しながらの講演であったので、「ロータリーの心と原点」を参考にしながら、氏の講演の内容を紹介することとします。

まず、ロータリーにおけるサービスの精神は、相手のことを考え、相手のために思い、また、行動する、それが幸せのもとになるというものです。ロータリーの綱領では、すべての考え、すべての行いの基礎にサービスを行なうと述べています。この場合のサービスを奉仕と訳するのは適当ではなく、日本におけるロータリーの創始者米山梅吉氏も奉仕といわず、サービスで通しておられます。

次に、ロータリーにおける職業奉仕—ヴォケーショナル・サービスですが、これは、一般の職業の方が日常の業務を通じて社会にサービスすることで、弁護士が無料の法律相談を行なう、あるいは医者が無医村へ出かけて無料で診断するのは、職業奉仕ではなくてむしろ社会奉仕であるといわれています。

4つのテスト(1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか)は、そもそも職業奉仕の精神を具体的に表わしたものだといわれています。のちにRI会長を務めるハーバード・テラーという人がこの4つのテストを考えました。彼は4つのテストを自分の会社の従業員に徹底し、倒産に瀕していた会社を立て直したといわれています。例えば、自分の会社の宣伝用のポスターをみると、宣伝が誇大で事実と違っている。これは第1の「真実かどうか」に反しているということで、改める。こうして4つのテストを厳しく適用した結果、お客の信頼・信用を得、競争相手も好意的な態度に変わり、結局会社の発展につながり、破産寸前の会社を立て直すことができたのです。

廣畑氏の「ロータリーの心と原点」を是非読んで、ロータリーの金看板といわれる職業奉仕についてしっかり学んでいただくことをお勧めします。

国際ロータリー 第2650地区 ガバナー **栗田 幸雄**

エンジョイ ロータリー

ガバナー補佐・福井第1地区担当 **田中 文夫** (たなか ふみお) 福井南RC

今から45年前に敦賀からナホトカまでソビエトの軍艦のような舟で渡り、赤い矢というモスクワ行きの特別急行でハバロフスク、そこからプロペラ機で(ものすごい音で眠られぬ)モスクワに行き、赤の広場やモスクワ大学等見学、ロシヤホテルは大きくて朝食会場まで行くのに15分程かかり全てが大きかった。ドイツ、デンマーク、オランダ、フランス、イギリス等訪問し帰国した。出発に際しては会社の人親類縁者と宴会を、各銀行の支店長さんが饞別を、又近くの神明神社からのお札を頂き旅立った。外国旅行は大変だった。

ロータリクラブの交換学生が我が家に来たノエル君(アメリカ)。さあ英語で話さないと駄目、家族で心配した私も(中学3年、高校3年、大学4年と英語やってきた)通じるだろうか不安だった。ところが英語の知らない母が日本語で話し掛けてノエル君も理解しおはようございます、おやすみなさい、いただきますと話しました。その後1年間私の家に住みつき、我が家族も英語力がアップした。母に聞いてみた。「浜千鳥と言うたら、いくらと聞いている、あげとうふ、と言うたら降りると言う、藁と言うたら水をあげる、カメラとはここに来い、斉藤寝具と言うたらいろいろ歩くので遅くなる」、と日本語で覚えた。さらに息子が交換学生としてアメリカに行きたいと言い出して行くことになった。出発5日ほど前に、「行くと言わなければよかったのに」とベソかき旅立つ。1年が過ぎ空港に出迎えに行くと、そこには成長し別人のような逞しい息子の姿があった。この貴重な体験と経験をロータリクラブから戴いたと家族で感謝している。

国際交流委員会で4組の夫婦でニュージーランドに行かないかと聞かれた。ホテルに泊まるのではなく、相手国の家庭に泊まり、そして交流し理解すると言われ参加した。空港に迎えに来てくれるメンバーに引き取られ4組はバラバラに。大きな不安に、私の家は山の中腹にあるテニスコート、プールのある豪邸だった。友達が10人位色々な料理を持参し集まる勿論夫婦で、挨拶をし、なごやかに食べてる最中にラケットと尋ねられた。意味が判らず何となく薄笑い

していると又ラケットと言われた。多分食事の後にピンポンでもするのかと思い、アイ、ハブ、ノー、ラケット、アイ、ハブ、スミシングパンツと言う。一瞬静かになり全員が大笑い、よく聞いてみると彼らはユ、ライク、イット、と食べ物か美味しいか? と聞いた。大失敗をした。翌朝霧に包まれた中を散歩に出かけた。30分程で帰ると戸が開かない自動ロックだ、庭の隅の小屋に黒人の大男が手に大きなフォークを持って睨んでる、昨夜来たとき会わなかった。多分彼は怪しい奴と思っている。ジャンパーを脱ぎ、妻のいる2階の窓に放り投げるが中々見つけてくれない。ようやく見つけてくれて黒人から逃れた。例会に招かれた。又苦手なスピーチ何回かやってるうちに上手くなってきた。勉強するところや観光もしてくださった。Wベッドには困った。どう離れていても真ん中に寄ってくる。ゲストには一番いい部屋を提供する。良い部屋とは自分達の寝室のことらしく、何回も着替えを取りに来る。競馬場に連れて行かれた、そこにはカラフルな色で直径1メートル位の帽子をかぶった貴婦人達、タキシードを着た紳士最高のお洒落、家族友人達と楽しんでいたが馬券はずれた。いい友達ができた、ロータリーに感謝。

次期クラブ会長に決まった時、国際大会に参加すれば、貴方を鼓舞、激励しかつ情報を与えクラブレベルにおけるロータリーの発展を活発に推進しようとする意欲を起こさせようとする、と聞き69年東京大会、ローマ、トロント、ミュンヘン、ソウル、メキシコ、ニース、ブエノスアイレス、サンアントニオ、大阪、等色々参加出来多くの友達が出来た。趣向をこらした国々のもてなし、ロータリーアンで良かったと感謝し生きかたの参考になった。その他色々ありますが国際関係では次の委員会に参加し見識を広めることが出来た。国際交流ではドイツ、デンマーク、アメリカ、にGSEではドイツ、デンマークに1ヶ月ずつ滞在ロータリーアンとしての幸せを噛みしめた。私は決められた事は素直にハイと言う。その結果素晴らしい経験が出来たと思っている。皆様もハイと言って下さい。ロータリーを力一杯楽しんでください。

「2650地区とCLP雑感」

ガバナー補佐・京都市域第3地区担当 玉井 公詞 (たまい こうじ) 京都伏見RC



楽しもうロータリー、会員一人ひとりが主役、一人ひとりを大切にする2650地区でありたいと願っています。そしてロータリーに入会してよかったと心底から思えるようなクラブであるため、実のある努力をしていただくのは、その年度年度の会長のリーダーシップにかかっているといっても過言ではないと思っています。

私の担当させていただいております京都市域のクラブでは、地区をリードされる歴史を重ねられた立派なクラブ、比較的小規模なクラブ等、皆それぞれに顔があります。それが人格と品格としてクラブのカラーとして出ています。

ロータリーは各クラブの自主性を重んじていますが、その年度の理事会運営次第でクラブの盛衰にかかわるのでは、と思っています。

小規模なクラブでも“山椒は小粒でもピリリと辛い”といわれ、よくまとまり、すばらしい奉仕活動をされて輝いておられるクラブもあります。大きなクラブはそれなりに幅広い重厚なすばらしい奉仕活動をされる姿は地区をしっかりと支えていただいていると言えます。各クラブには心から感謝申し上げます。

CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)は会員減少を踏まえた上で、クラブの強化を図るためにRI理事会が2004年11月の理事会でクラブ管理の枠組みとして正式に承認、同時に「推奨ロータリークラブ細則」を改正し、CLP導入の道を開くとともに、CLP導入の理念に関連して「五大奉仕を標準ロータリークラブ定款に取り入れる」ことを決定しました。当地区も2006年、平井義久ガバナー年度に地区推奨として取り入れ、現在に至っております。

しかしながら、まだまだ全クラブになじんでないのが現状ではと思っています。RIではこれまでの五大奉仕中心の委員会構成が形骸化し、委員会活動がマンネリ化の危険にさらされている恐れがあれば、その現状を何とか打開しようと考えられたものです。

そのような悩みを持つクラブは会員数の規模の大小を問わず、決して少なくないと思われます。その悩みに対して

小規模クラブにも適用できる委員会構成を改革の象徴的な案として出したのがCLP委員会簡素化案です。

五大奉仕を土台として効果的なクラブ活動を展開するのは委員会の名目もありますが、会員の熱意によるのではないのでしょうか。もちろん推奨クラブ細則はあくまでも「推奨」であり、五大奉仕を常任委員会にすることもクラブの裁量の範囲内です。これまでも数多くのクラブが「推奨ロータリークラブ細則」をそのまま踏襲することを前提にしてCLPを五大奉仕の軽視と見られたのではと思われま

す。CLPの導入の最大の利点はこの機会に自クラブの細則を見直し、当事者意識を持ってクラブを活性化する意欲をわかせる点にあるといわれています。しかもクラブ細則は毎年見直すことが求められており、この見直しがガバナー補佐の責務の一つになっています。

ご理解とご協力を、そして自クラブに合ったクラブ細則の見直しをぜひ、よろしくご願ひ申し上げます。我が2650地区では大小14クラブが不採用で、その中には一旦は取り入れたがクラブになじまないということで元に戻されたクラブが何クラブかあります。情報集会をくり返し開き、会員の気持ちを確認し、理事会決定によって元の「五大奉仕」に戻した方が、CLP採用よりもクラブがまとまり、充実した活動ができるということです。

いずれにしても、クラブ会長の手腕だと思います。長い航路には平穩無事の航行ばかりではありません。荒波の中を、また台風の真っ直中をどう、舵取りをして進み、無事帰港するかが会長のリーダーシップとそれを支える幹事、理事・役員の結束です。なあなあ仲良しクラブではなく、十二分に活発な議論を交わし、会員の納得のいく結論の上で行動に移すことができはじめて「ロータリーに入ってよかった」また「ロータリーが楽しい」、そこから増強が始まるのではないのでしょうか。

「入りて学び、出て奉仕」であります。真のロータリーを目指し、「ロータリーを良く学び、変化を知り、忘れたことを思い出そう」。栗田幸雄ガバナーのスローガンです。

「人作りロータリー」

ガバナー補佐・京都北部地区担当 **大西 省司** (おおにし せいじ) 福知山西南RC

ロータリーに入会させて頂いた当時、特別代表のT.F先生に「決議23-34をしっかりと読んで置くように」との教えを受けた。しかし、新入会の私にとって「決議23-34」はまるで外国語の文献を読んでいるように難解で、先輩諸兄に尋ねて廻ったが、納得のいく回答は得られなかった。数名の著明なパストガバナーに質問のお手紙をお届けしたが、なしの礫、諦めていた矢先、一通の封書が届いた。佐藤千壽パストガバナーからの返書だった。便箋3枚にびっしりとペン書きのご返事を頂いたとき、私は一生この方を人生とロータリーの師匠として師事して行こうと思った。このことがきっかけとなって、あらゆる面での指導を仰ぐようになり、二十数年来の交流が始まった。平成8年、先生から「私本人作りロータリー」二部作が届いた。中扉に佐藤千壽氏の陶印による落款を附し、第二十五番と記してあった。限定特装本とのことで、以前に発行された「ロータリーは人を作る」以後の著作の集大成で、「続・ロータリーは人を作る」と言える著作、その中には一貫して流れる「人作り」の思想がひしひしと感じさせられる名著であった。

ビル・ロビンズ会長は、エマーソンの次の様な言葉をひいて我々に語りかけています。

“文明の物差しは人口ではない。都市の大きさではない。またその収入高でもない。その国がいかなる人を作ったかによって文明は計られる”。

そして、ビルはこう呼びかけます。

「然らばロータリーの第一の仕事は人を作ることではないか」と。この言葉はまさに眼の上の塵が落ちるような爽やかな指摘です。

“ロータリーの物差しは会員数ではない。そのクラブの歴史でもない。どんな奉仕事業を行ったかでもない。財団にいくら寄付をしたかでもない。いかなる人を育てたかによって計られる”。

皆さんが「事業の経営で何が最も大事か」と問われたら、恐らくどなたも「人作りだ」「企業は人なり」と答えるでしょう。それなら、なぜ同じ発想がロータリーでなされないのでしょうか。

ロータリーは人を作る 佐藤千壽

富田年度に引き続き、栗田年度に亘ってガバナー補佐を拝命し、京都北部7クラブの訪問を通じて一番感じたことは、この人作りの問題であった。北部7クラブは、過疎化と地場産業の衰退による会員減少が著しい地方ではあるが、その中で、環境に埋没する事なく、立派なロータリアンを育てていくことに力を注いで頂きたいというのが、切なる願いである。

佐藤千壽氏より平成20年9月16日付けのハガキを頂いた。「10月は家内と2人でヨーロッパへ行ってきましたから、留守にします」。これが佐藤千壽氏の最後の言葉となった。10月23日、ドイツ、フランクフルトで急性肺炎のためにご逝去になった。巨星落つ。暫く人生の指針を失ったような虚脱感に襲われた。が、佐藤千壽氏のロータリー哲学を後世に引継いで行く事が、不肖の弟子としての務めと覚悟を新たにしている昨今である。奇しくも、ハガキを頂戴した同じ9月16日づけで佐藤千壽氏が書き上げられた遺稿「他人の金で奉仕をするという虚構」が、国際ロータリー第2760地区の地区大会で土屋亮平パストガバナーから発表されたことに因縁を感じている。この遺稿は、国際ロータリー第2760地区ガバナー月信2008年12月に掲載されている。ご希望あればコピーをお送りします。



1. 寄付金速報 — 下半期もやや厳しいスタート —

1月までの寄付金は前年同期に比べて0.06%増と、ほぼ前年並みとなりました。普通寄付金は2.6%減、特別寄付金が1.7%増です。1月は普通寄付金の納入が主となる月です。1,822クラブからご納入いただきましたが、納入率が60%台にとどまっているところもあります。各地区の担当者に送付している「寄付金傾向」に地区別納入割合を掲載しております。確認をいただき、お早めにご送金くださいますようお願い申し上げます。

2. 4月からの新奨学生が決定!

4新規米山奨学生の面接選考が各地区の選考委員会によって行われ、1,516人の応募者から616人の合格が決定しました。合格者は、博士課程147人・修士課程292人・学部課程154人、クラブ支援奨学金が9人、地区奨励奨学金が14人です。このほか、海外学友会(台湾・韓国)推薦による2人の候補者が決定しています。国籍・地域別では、中国が49.8%(前年度52.3%)、韓国17.0%(15.3%)、台湾6.2%(5.5%)、その他26.9%(26.9%)です。

3. 学友から10万円の寄付 — 20年ぶりに世話クラブ訪問 —

日本に住み、夫と共に家具の企画販売会社を営む米山学友、何玉翠(かぎよくすい)さん(台湾/1987-89)が、世話クラブの奈良RCの例会に出席した際、米山奨学会へ10万円を寄付してくださいました。20年以上も前の奨学生とあって、何さんだと気付く会員はいませんでした。自己紹介のなかで「私はこちらでお世話になった元米山奨学生です」と名乗ると、当時から在籍している会員は「思い出した!」と、膝を打って喜びました。



4. 学友が地区米山奨学委員に — 第2760地区 —

昨年、ロータリアンになった米山学友の鮑尔吉德(ボルジド)さん(中国/2001-02/新井RC/名古屋栄RC会員)が、第2760地区(愛知県)の次期米山奨学委員会の委員に加わることになりました。正式な就任を前に、この1月から選考試験や委員会活動にオブザーバーとして参加しています。

5. 中国青年歌手大賞の最優秀賞受賞 — 謝雪梅さん —

中国民族楽器の一つ、古箏の奏者で歌手の謝雪梅(しゃせつばい)さん(中国/2001-03/松江しんじ湖RC)が「中国東方时尚杯青年歌手大賞」で、民族唱法部門の第一位および最優秀才芸賞に輝きました。表彰式は1月18日、北京市内で1万人の観客を集めて盛大に開かれ、謝さんをはじめ、14人の受賞者にトロフィーと副賞が授与されました。



6. PETS・地区協議会での紹介をお願いします

各地区で会長エレクト研修セミナー(PETS)が開催される季節となりました。米山奨学会では毎年、PETSで米山奨学事業の説明時間を設けていただくようお願いしています。今年は、①豆辞典 ②一般用リーフレット ③米山関連資料案内チラシの3点を配布用として、DVD「心つないで、世界へ」を上映用として各地区ガバナーエレクト事務所宛てに発送しています。3~5月に開催される地区協議会用には、①豆辞典 ②米山学友の群像Vol.3 ③クラブ米山委員長の手引きを2月下旬に発送します。

第2650地区 2011年1月会員数の増減 および 出席率表

京都府 42クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
綾部	31	0	0	31	31	1	1	4	100.00	0
福知山	59	0	0	59	59	2	2	4	83.84	0
福知山西南	48	0	0	48	46	4	2	4	96.79	1
亀岡	32	0	0	32	35	0	3	4	100.00	0
亀岡中央	21	0	0	21	19	2	0	4	100.00	2
京丹後	31	0	0	31	33	0	2	3	86.32	2
京都	190	1	1	190	184	13	7	3	97.91	0
京都伏見	88	1	0	89	87	7	5	4	80.02	4
京都平安	28	0	0	28	29	0	1	3	71.27	4
京都東	101	0	1	100	102	1	3	4	94.52	0
京都東山	82	0	0	82	80	4	2	3	98.58	2
京都北東	33	0	0	33	34	0	1	3	87.02	0
京都城陽	31	0	0	31	31	0	0	4	96.55	1
京都桂川	32	0	0	32	34	0	3	3	92.59	0
京都北	64	0	0	64	65	1	2	4	97.49	0
京都南	212	0	1	211	212	7	8	4	93.40	0
京都モーニング	50	0	1	49	49	1	1	4	86.68	3
京都紫野	62	0	0	62	60	2	0	3	100.00	0
京都中	41	0	0	41	41	1	1	4	100.00	0
京都西	110	0	0	110	112	0	2	3	98.67	0
京都西山	19	0	0	19	19	2	2	4	94.12	1
京都乙訓	32	0	0	32	32	2	2	4	87.92	0
京都洛中	77	0	1	76	78	1	3	3	100.00	0
京都洛北	70	2	0	72	66	9	3	4	86.38	0
京都洛南	33	0	0	33	35	0	2	3	89.18	1
京都洛西	45	0	0	45	47	1	3	4	95.29	6
京都洛東	35	0	0	35	35	1	1	3	89.96	0
京都嵯峨野	25	0	0	25	25	1	1	3	85.33	0
京都さくら	28	0	0	28	28	0	0	4	90.18	5
京都西北	48	0	0	48	48	0	0	4	90.31	0
京都西南	49	0	0	49	49	2	2	3	96.18	5
京都紫竹	42	0	0	42	43	0	1	4	87.42	0
京都朱雀	38	0	0	38	38	0	0	3	92.77	2
京都田辺	21	0	0	21	20	1	0	3	86.83	2
京都山城	35	0	0	35	36	0	1	3	100.00	0
京都八幡	29	0	0	29	27	2	0	3	93.33	1
舞鶴	24	0	0	24	27	1	3	3	93.96	0
舞鶴東	44	1	0	45	45	1	1	4	83.97	0
宮津	40	0	0	40	42	1	3	3	86.32	0
園部	25	0	0	25	26	0	1	3	97.22	0
宇治	39	0	0	39	39	1	1	3	100.00	0
宇治鳳凰	46	0	0	46	45	2	0	4	90.22	4
小計	2,190	5	5	2,190	2,193	74	76	3.5	92.35	46

奈良県 13クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
あすか	53	0	1	52	53	0	1	3	86.53	0
五條	26	0	0	26	25	2	1	3	93.06	0
平城京	33	1	0	34	33	2	1	3	97.98	4
生駒	29	1	0	30	30	3	1	4	84.17	1
橿原	61	1	0	62	61	1	0	4	79.26	2
奈良	144	2	0	146	144	5	3	4	97.31	3
奈良東	40	0	0	40	42	0	2	4	92.49	0
奈良西	48	0	0	48	48	2	2	3	97.22	1
奈良大宮	68	0	0	68	69	0	1	3	94.87	0
王寺	22	0	0	22	22	0	0	3	85.47	2
桜井	38	0	0	38	47	1	10	3	89.01	0
大和郡山	51	0	0	51	49	3	1	3	92.26	0
大和高田	93	3	0	96	93	5	2	3	94.80	2
小計	706	8	1	713	716	24	25	3.3	91.11	15

福井県 19クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
福井	117	0	1	116	115	7	6	4	61.80	4
福井あじさい	49	0	0	49	45	5	1	3	75.76	2
福井フェニックス	42	1	0	43	41	2	0	3	69.10	9
福井東	31	1	0	32	30	3	1	3	78.89	2
福井北	114	1	3	112	115	2	5	4	86.80	5
福井南	50	0	0	50	52	1	3	3	80.20	0
福井西	30	0	0	30	32	0	2	3	73.48	0
福井水仙	21	2	0	23	21	2	0	4	64.13	1
勝山	28	0	0	28	27	1	0	3	86.90	2
丸岡	38	0	0	38	36	2	0	3	86.41	0
三国	28	2	0	30	27	4	1	4	92.35	4
大野	27	1	0	28	28	3	3	4	80.38	2
鯖江	35	1	0	36	36	1	1	4	86.31	0
鯖江北	17	0	0	17	18	0	1	4	72.19	0
武生	64	0	0	64	62	3	1	3	79.89	3
武生府中	33	0	0	33	34	1	2	4	93.94	0
敦賀	40	0	0	40	37	4	1	3	89.02	0
敦賀西	21	0	0	21	21	1	0	3	88.89	1
若狭	29	3	0	32	32	4	4	3	88.99	0
小計	814	12	4	822	809	46	32	3.4	81.33	35

滋賀県 22クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
びわ湖八幡	48	0	0	48	50	1	3	4	90.26	2
五箇荘能登川	24	0	0	24	24	0	0	3	69.07	0
東近江	43	0	0	43	45	1	3	4	93.78	0
彦根	66	1	0	67	64	4	1	4	93.68	4
彦根南	64	0	0	64	62	3	1	3	97.14	0
湖南	35	0	1	34	34	1	1	4	95.83	2
草津	42	0	0	42	42	2	0	4	90.37	0
水口	42	0	0	42	43	1	2	3	99.05	0
守山	45	1	0	46	44	3	1	4	92.93	0
長浜	59	1	1	59	61	2	4	3	93.34	0
長浜東	65	3	1	67	65	4	2	4	91.55	0
長浜北	27	2	0	29	24	5	0	3	91.79	0
近江八幡	49	3	0	52	48	4	0	3	96.69	1
大津	102	2	0	104	100	8	4	3	100.00	0
大津中央	29	0	0	29	29	1	1	4	82.76	1
大津東	21	2	0	23	21	2	0	3	89.53	2
大津唐橋	19	0	0	19	18	1	0	4	77.29	0
大津西	24	0	0	24	23	1	0	3	100.00	0
栗東	31	0	0	31	31	1	1	3	89.85	1
高島	42	0	0	42	41	1	0	3	96.22	1
野洲	35	0	0	35	33	2	0	4	83.24	1
八日市南	56	0	1	55	51	5	1	2	83.34	2
小計	968	15	4	979	953	53	25	3.4	90.81	17

合計 96クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
小計	4,678	40	14	4,704	4,671	197	158	3.4	89.65	113

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、1月会員数および入退会者累計数は1月末現在です。
- ・今年度の〔期首会員数〕は、平成22年7月1日現在の会員数です。

1月新入会員

クラブ名	氏名	職業分類
京都	和田 悟	地方銀行
京都伏見	西脇 俊和	写真撮影
京都洛北	ロイ 詩百瑠	貿易業
京都洛北	津田 務	婦人服
舞鶴東	源野 孝彦	不動産管理
福井フェニックス	五十嵐 勉	建設業
福井水仙	元結 一郎	管工事業
福井水仙	青木 久	保険業
福井東	藤澤 隆文	損害保険
福井北	佐竹 正博	土地家屋調査士
大野	中川 宗之	設備
鯖江	牧野 友美	表具業
三国	豊田 真寿美	調味料製造販売
三国	見澤 栄一	土木事業
若狭	久我 一正	発電事業
若狭	池上 博	電気事業
若狭	福尾 健二郎	観光事業
守山	山浦 克己	建築設備
彦根	小田柿 喜暢	産業機械製造
長浜	川北 克彦	塗料販売
長浜東	熊川 裕	宅地建物取引業
長浜東	鳥居 憲治	木材業
長浜東	辻川 作男	観光福祉施設運営
長浜北	赤尾 栄司	総合建築
長浜北	片岡 健策	木造建築

12月退会会員

クラブ名	氏名
京都伏見	平山 秀一
京都中	初岡 洋治
京都洛西	鈴木 洋司
鯖江北	山本 和生

1月退会会員

クラブ名	氏名
京都	中島 昭彦
京都東	奥村 正綱
京都モーニング	西原 正和
京都洛中	山内 信輝
長浜	福永 泰三
長浜東	井内 省吾
福井北	黒川 剛陽
福井北	勝田 輝
福井北	大林 利昭
あすか	中島 章祐

1月逝去会員

謹んでお悔やみ申し上げます

クラブ名	氏名	日付・年齢
八日市南	深尾 俊幸様	1月11日ご逝去 享年62歳
福井	清野 博之様	1月17日ご逝去 享年52歳
湖南	宮島 正義様	1月22日ご逝去 享年61歳
京都南	喜多川 光矢様	1月24日ご逝去 享年51歳



去る10月21日(木)滋賀県下R.C合同親睦ゴルフ大会が「甲賀カントリー倶楽部」で開催されました。約80名と多くの参加者があり大いに親睦を重ね白熱した競技が行われ大盛況でした。又「ポリオ撲滅キャンペーン」と名をうってのコンペの中で(1,000ドル)と多くの寄付が寄せられ2650地区の「2億ドルチャレンジ」に寄贈されましたことを報告いたします。大会の結果は右記に

ご支援心より感謝申し上げます。…………ガバナー 栗田 幸雄
ロータリー財団・ポリオプラス委員会

青年の部

優勝 濱出 昇一郎氏 大津中央RC
2位 中村 雄蔵氏 近江八幡RC
3位 中川 浩氏 五個荘能登川RC

壮年の部

優勝 松宮 顕昭氏 長浜東RC
2位 小島 俊弘氏 BG東近江
3位 苗村 政輝氏 びわ湖八幡RC

団体戦優勝

長浜東RC



Kyoto/Nara/Fukui/Shiga

R.I.D.2650

2010-2011

国際ロータリー第2650地区

2010-2011年度 ガバナー 栗田幸雄

ガバナー事務所 ● 〒600-8216

京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室
TEL: 075-353-2650 FAX: 075-343-2651 Email: gov2010-11@rid2650.gr.jp